



科学技術と社会の関係性を考え、豊かな関係の構築を実践する授業です。研究アウトリーチ活動により研究者が取り組むべきプロモーションを実践し、あわせて所属プログラムの広報活動により組織プロモーションに取り組みます。また、計画、準備、手続き、執行、実践、振り返り、報告の全プロセスをグループワークにより実践し、役割分担、とりわけリーダーシップとフォロワーシップを身につけ、さらにオーナーシップの理解も目指します。これらをもって、自らの研究への理解を深め、異分野の研究を幅広く理解し、組織的活動のリーダーとしての素養を育てます。

## 授業計画

1. 科学技術コミュニケーション概論  
(4月19日 9・10限)
2. 企画チェック (5月中旬)
3. 計画チェック (6月中旬)
4. リハーサル (7月中旬)
5. 実践本番 (夏休み期間中)
6. 実践合評 (9月上旬)

日時：4月19日金曜 9・10限  
※2回目以降は履修生と相談の上で決めます

場所：人間文化棟 4階 408室

対象：博士前期・後期課程学生対象  
(学部生も聴講可)

